

手順名			必要なパッケージ一覧は以下になります。 <a href="https://exastro-suite.github.io/it-automation-docs/asset/Learn_ja/ITA-online-install_ja.pdf">https://exastro-suite.github.io/it-automation-docs/asset/Learn_ja/ITA-online-install_ja.pdf</a> 3.11 環境構築(7/7)のライブラリ概要<Mariadb、Ansible> 以外に含まれているもの Cobbler									
HA構成(Cobbler)												
※ 設定・備考にあるバージョン(x.x.x)は、インストールするITAバージョンに読み替えてください。 また、(ITAインストール先ディレクトリ名)、(外部ストレージサーバのIPアドレス)、(Cobblerサーバーのホスト名)などの文字はインストールする環境に合わせて適宜読み替えてください。												
No.	目的	目的							設定	備考		
		共通	構築資材管理	メニュー作成	ホストグループ	Ansible	Cobbler	OpenStack				
DSC												
ITAインストール資材展開												
1	ITAのインストール資材を展開する							●		インストール資材展開先にITA資材v <del>x.x.x</del> .tar.gzを配置してください。 cd / ( <b>インストール資材展開先</b> ) ls -l v <del>x.x.x</del> .tar.gz	インストール資材の展開先は、どのディレクトリでも問題ありません。 オンラインの場合は以下のコマンドで取得してください。 wget https://github.com/exastro-suite/it-automation/archive/v <del>x.x.x</del> .tar.gz	
2										ITAインストール資材を展開してください。 tar -zxf v <del>x.x.x</del> .tar.gz		
3										シェルの権限変更をします。 find it-automation- <del>x.x.x</del> -type f -name *.sh   xargs chmod 755		
4										ITAインストールディレクトリを設定します。 find it-automation- <del>x.x.x</del> -type f   xargs -I{} sed -i -e "s:%%%%ITA_DIRECTORY%%%%/(ITAインストール先ディレクトリ):g" {}		
yum-utilsインストール												
5	【CentOS7、RHEL7の場合】 yum-utilsをインストールする							●		以下のパッケージをインストールしてください。 yum-utils	オンラインの場合は以下のコマンドでインストールしてください。 yum install -y yum-utils	
PHPインストール												
6	PHPをインストールする							●		以下のパッケージをインストールしてください。 php php-bcmath php-cli php-ldap php-mbstring php-mysqldb php-pear php-pecl-zip php-process php-snmp php-xml zip telnet mailx unzip php-json php-zip php-gd python3	オンラインの場合は以下のコマンドでリポジトリを有効にしてください。 【CentOS7、RHEL7の場合】 yum install -y http://rpms.remirepo.net/enterprise/remi-release-7.rpm  yum-config-manager --enable remi-php72  【CentOS8、RHEL8の場合】 リポジトリは追加しません  オンラインの場合は以下のコマンドでインストールしてください。 yum install -y php php-bcmath php-cli php-ldap php-mbstring php-mysqldb php-pear php-pecl-zip php-process php-snmp php-xml zip telnet mailx unzip php-json php-zip php-gd python3	
7	PEARライブラリをインストールする							●		以下のPEARパッケージをインストールしてください。 HTML_AJAX-beta	オンラインの場合は以下のコマンドでインストールしてください。 pear install HTML_AJAX-beta	
8	HTML_AJAX-betaの設定を行う							●		ln -s /usr/share/pear-data/HTML_AJAX/js /usr/share/pear/HTML/js		
9	Spycをインストールする							●		mkdir -p /usr/share/php/spyc-master		
10										Spycパッケージを /usr/share/php/spyc-masterディレクトリにインストールしてください。	オンラインの場合は以下のコマンドでインストールしてください。 curl -L https://github.com/mustangostang/spyc/archive/0.6.2.tar.gz   tar zx --strip-components=1 -C /usr/share/php/spyc-master	
11	PhpSpreadsheetをインストールする							●		以下のディレクトリ作成してください。 mkdir -p /usr/share/php/vendor		
12										PhpSpreadsheetパッケージを/usr/share/php/vendorディレクトリにインストールしてください。	オンラインの場合は以下のコマンドでインストールしてください。 curl -sS https://getcomposer.org/installer   php -- --install-dir=/usr/bin  /usr/bin/composer.phar require "phpoffice/phpspreadsheet": "*"  mv vendor /usr/share/php/	
PHPの設定												
13	【CentOS7、RHEL7の場合】 php.iniを設定する							●		cp -p / ( <b>インストール資材展開先</b> ) /it-automation- <del>x.x.x</del> /ita_install_package/ext_files_for_CentOS7.x/etc/php.ini /etc/		
14	【CentOS8、RHEL8の場合】 php.iniを設定する							●		cp -p / ( <b>インストール資材展開先</b> ) /it-automation- <del>x.x.x</del> /ita_install_package/ext_files_for_CentOS8.x/etc/php.ini /etc/		
15	【CentOS8、RHEL8の場合】 www.confを設定する							●		cp -p / ( <b>インストール資材展開先</b> ) /it-automation- <del>x.x.x</del> /ita_install_package/ext_files_for_CentOS8.x/etc_php-fpm.d/www.conf /etc/php-fpm.d/		
ITAインストール												
16	インストール先ディレクトリ作成							●		mkdir -p / ( <b>ITAインストール先ディレクトリ</b> )		
17	data_relay_storageディレクトリ作成							●		mkdir / ( <b>ITAインストール先ディレクトリ</b> ) /data_relay_storage		

No.	目的	目的							設定	備考
		共通	構築資材管理	メニュー作成	ホストグループ	Ansible	Cobbler	OpenStack		
18	共有ディレクトリを設定する						●		以下の様に外部ストレージの共有ディレクトリとの共有設定を行ってください。	
									<div>Cobblerサーバの共有ディレクトリ</div> <div>外部ストレージの共有ディレクトリ</div>	
									<div><div>/(ITAインストール先ディレクトリ)/data_relay_storage</div><div>/(任意の共有用ディレクトリ)/data_relay_storage</div></div>	
19	ITA資材配置						●		<div>cp -rp /(インストール資材展開先)/it-automation-x.x.x/ita_install_package/ITA/ita-contents/ita-root /(ITAインストール先ディレクトリ)/.</div>	
20	ITA設定ファイル配置						●		<div>cp -rp /(インストール資材展開先)/it-automation-x.x.x/ita_install_package/ITA/ita-confs /(ITAインストール先ディレクトリ)/ita-root/confs</div>	
21	ITAで使用するディレクトリ作成						●		<div>/(インストール資材展開先)/it-automation-x.x.x/ita_install_package/install_scripts/list/create_dir_list.txtのファイルに記載しているパスに対して、先頭に/(ITAインストール先ディレクトリ)をつけて一行ずつディレクトリを作成してください。</div> <div>mkdir -p /(ITAインストール先ディレクトリ) (ファイルに記載しているパス)</div>	
22	権限を変更する(755)						●		<div>/(インストール資材展開先)/it-automation-x.x.x/ita_install_package/install_scripts/list/755_list.txtのファイルに記載しているパスに対して、先頭に/(ITAインストール先ディレクトリ)をつけて一行ずつ権限を変更してください。</div> <div>chmod 755 /(ITAインストール先ディレクトリ) (ファイルに記載しているパス)</div>	
23	権限を変更する(777)						●		<div>/(インストール資材展開先)/it-automation-x.x.x/ita_install_package/install_scripts/list/777_list.txtのファイルに記載しているパスに対して、先頭に/(ITAインストール先ディレクトリ)をつけて一行ずつ権限を変更してください。</div> <div>chmod 777 /(ITAインストール先ディレクトリ) (ファイルに記載しているパス)</div>	
24	backyardの設定ファイルのリンクを作成する						●		<div>ln -s /(ITAインストール先ディレクトリ)/ita-root/confs/backyardconfs/ita_env /etc/sysconfig/ita_env</div>	
25	cobbler_driver(Cobblerサーバ側)のbackyard処理のサービスファイルをコピーする						●		<div>cp -p /(ITAインストール先ディレクトリ)/ita-root/backyards/cobbler_driver/*.service /usr/lib/systemd/system/.</div>	
26	cobbler_driver(Cobblerサーバ側)のサービスの常駐設定と起動を行う						●		<div>systemctl enable ky_cobbler_profileSync_side_Cobbler</div> <div>systemctl enable ky_cobbler_systemSync_side_Cobbler</div> <div>systemctl start ky_cobbler_profileSync_side_Cobbler</div> <div>systemctl start ky_cobbler_systemSync_side_Cobbler</div>	
hostsの設定										
27	/etc/hostsの設定						●		<div>vi /etc/hosts</div> <div>以下の内容を追記してください。 127.0.0.1 (Cobblerサーバーのホスト名)</div>	
Cobblerインストール										
28	Cobblerをインストールする						●		<div>Cobbler開発元のドキュメント等を参考にインストールしてください。</div>	